



第36号

ふくうら

南相馬市立福浦小学校だより

平成23年 1月20日

環境出前教室が開催されました



1月19日(水)の3時間目に、4年生の教室で環境出前教室が行われました。指導して下さったのは長澤利枝先生で、子どもたちが分かり易いようにと絵やカードなどを準備し、子どもたちの心に響くような授業をして下さいました。

地球温暖化が進むと干魃や大洪水などの異常気象に繋がることや、異常気象によって我々人間の生活に大きな影響が出て来ていることなどを学びました。子どもたちは、長澤利枝先生の質問にテキパキと答え、最後まで目を輝かせて学習していました。



常気象に繋がることや、異常気象によって我々人間の生活に大きな影響が出て来ていることなどを学びました。子どもたちは、長澤利枝先生の質問にテキパキと答え、最後まで目を輝かせて学習していました。

1年生の元気な声が戻ってきました

新型インフルエンザ感染のため学年閉鎖になっていた1年生が、今日元気に戻って来ました。この二日間を静かに過ごしていたからなのか、お友達と会えた喜びでいつも以上のハイテンションで楽しく会話を弾ませていました。玉川恭子先生も1年生28名の子どもたちの健康を大変心配していましたので、子どもたちの登校を喜んでいました。まだお休みしているお友達が早く登校できることを願っています。



学力テストに備え復習に力を入れています

1月25日(火)・26日(水)に行われる学力テストに向け、どの学年も復習に力を入れています。

子どもたちは、「前にやったときは出来たのに、今回復習問題をやったら忘れていて出来なかった。復習してよかった。」「2学期にやったこの問題はあまり分からなかったけど、今はすらすら解ける。」と、復習することの大切さを感じ取っていました。学力テストまであと4日ありますので、苦手な問題にも進んで取り組み、自信を持ってテストに挑戦して欲しいと思います。子どもたち一人一人の健闘を祈ります。